

科目名	刑法各論Ⅰ	
担当者	杉山 和之 / SUGIYAMA, Kazuyuki	
科目情報	法律 / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	刑法各則における個人的法益に関する罪について学ぶ。授業では、その項目に関する具体例を用意するので、それについて全員で検討をしながら進めていく。
	到達目標	新聞やニュースを読んだときに、その事件が何罪に該当するのかが分析することができるようになる。それによって、その犯罪の予防や対策へとつなげていくことができるようになる。
授業計画	(1) 刑法各論とは何か (2) 殺人罪 (3) 同意殺人罪、自殺関与罪 (4) 暴行罪、傷害罪、傷害致死罪 (5) 同時傷害の特例 (6) 過失致死傷罪 (7) 自動車運転過失致死傷罪と危険運転致死傷罪 (8) 逮捕監禁罪 (9) 住居侵入罪 (10) 窃盗罪・強盗罪 (11) 詐欺罪・恐喝罪 (12) 横領罪、業務上横領罪 (13) 背任罪、特別背任罪 (14) 毀棄罪 (15) まとめ	
自学自習	事前学習	ニュースや新聞などに注目する。
	事後学習	授業で取り上げた内容を身近なものとして常に意識する。
使用教材・参考文献	【教】 齊藤信宰『刑法講義 各論（新版）』（2007年成文堂）。さらに、講義前に毎回プリントを配布する。 【参】 ポケット六法（有斐閣）、デイリー六法（三省堂）など。	
成績評価方法と基準	定期試験の結果で判定する。	
備考	質問などがあれば、いつでも受け付ける。授業後、学校外、メールなどによる質問の受け付けも常時行う。	